

業界一、健康になれる会社を目指して

背景(課題・ニーズ)

運転業務従事者に高齢化が進み健康診断結果に“要改善”が必要な従業員が増加している。
健康起因事故のリスク発生リスクも高まることから、
会社として生活習慣の改善を促す取り組みが必要と判断しました。

取組内容

1. ドライバー専門の健康管理サービスを導入
個人面談・研修会などを通して生活習慣を改善すること。
専任の管理栄養士が面談し健康改善計画を作成します。
半年1回面談を行い途中経過のアドバイスをしていきます。
改善した従業員には会社から健康表彰を送り努力を労いました。



2. 脳の健康診断
運転中の脳疾患による大事故を防止するため、
脳ドッグを年1回行い脳血管の異常の『早期発見・早期治療』を行います。



やってみての効果

専門家とタッグを組んで取り組んだ結果、BMI値が25以下になった従業員も出てきました。そのような従業員を手本として周りも取り組んでくれる気運が出てきています。

今後の目標・展望

ビジョン：業界一、健康になれる会社を目指して
目標：①社員全員BMI値 25以下
②健康優良法人ブライツ500取得